

2021 年度小山台高等学校 理科講義実験(化学実験)

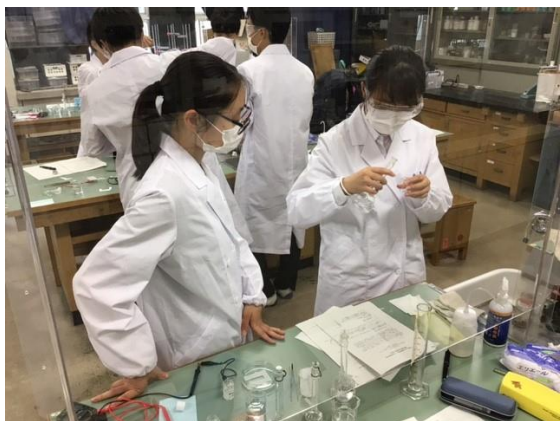
「濃淡電池の起電力測定」

東京農工大学工学部応用化学科 (有機材料化学)

岡本昭子先生・渡邊敏行先生

実施日 2021 年 6 月 26 日

1 学期に、東京農工大学工学部の岡本先生と渡邊先生にお越しいただき、化学実験教室を開催しました。昨年度はコロナ感染拡大の影響により中止されましたが、今年度は様々な対策を講じ実施できました。参加者は9名でしたが少数精鋭のメンバーで、集中して実験に取り組み、最後は市販ドリンクの塩分濃度を測定し確認をしました。2年生は電池の仕組みを学習していたので、全体のイメージはつかみやすかったようです。対数グラフの使い方は難しかったようですが、ほとんどの班で表示と近い値の結果を出していました。



り組み、最後は市販ドリンクの塩分濃度を測定し確認をしました。2年生は電池の仕組みを学習していたので、全体のイメージはつかみやすかったようです。対数グラフの使い方は難しかったようですが、ほとんどの班で表示と近い値の結果を出していました。

← 自分たちで調整した水溶液を用いた起電力の測定

最後に、濃淡電池の理論を渡邊先生に解説していただき、今年度の講義実験は無事に終了しました。少人数で行えたので一人一人に気を配ることができ、例年以上に手応えがあったと講師の先生方から話をいただきました。

岡本先生、渡邊先生有り難うございました。

丁寧に説明してくださる渡邊先生と真剣に聞いている生徒達



